

平成28年度
事業報告書

社会福祉法人 清快福祉会
特別養護老人ホーム 新清快園

平成28年度 事業報告書

目次

	ページ
第1章 法人事業報告（社会福祉法人 清快福祉会）	
1. 総括	1
2. 会議開催状況	2
(1) 理事会	2
(2) 評議員会	3
第2章 施設事業報告（特別養護老人ホーム 新清快園）	
I 総括	4
1. 入居者サービス	4
2. 施設の整備	4
3. スタッフ研修・人材育成	4
4. 衛生管理	5
5. 防災管理	5
6. 地域交流	5
7. 施設の運営	5
II 各部門別報告	6
1. 相談支援課	6
2. 介護課	10
3. 看護課	18
4. 栄養課	23
5. 庶務課	25
III 地域社会との交流	30
1. 地域との連携	30
2. 地域交流	30
3. 慰問	31
4. ボランティア活動	31
5. 他施設との連携	31
IV 行事・クラブ活動	32
1. 行事の実施状況	32
2. クラブ活動の実施状況	33

第1章 法人事業報告

社会福祉法人 清快福祉会

1. 総括

今年度も、利用者に寄り添った介護を基本方針とし、その具体的取り組みとして、付き添いや応対等の『パートナーシップ(職種に関係なく全スタッフが一丸となり、現在おかれている相手の立場に立った利用者個別の対応)』を介護福祉の原点に立って行ないました。これは、今後も継続していく所存であります。

利用者サービスにつきましては、従来どおり開かれた施設、利用者を家族と共に支える介護を目指しました。また、行事等を活用した家族等の面会の向上、他の関係団体や近隣との地域交流促進を兼ねた催し等、更なるサービスの向上に努め、より一層利用者の明るい笑顔が見受けられる等の効果が得られました。

権利擁護に関しましては、人権問題であるとの認識で、職員への周知徹底強化を継続しました。

環境衛生面におきましては、委託先の給食業者による集団食中毒が発生し、清快園・新清快園共、入所者・職員のノロウイルス感染発症者が出てしまいました。幸いに重傷者はありませんでしたが、発生元には嚴重抗議すると共に、感染してしまった皆様、ご迷惑をお掛けしました方々に深くお詫び申し上げます。ウィルスや細菌を持ち込まないように、決められた場所における面会、生もの等の食べ物の持込みの制限、手洗い・消毒等の徹底をスタッフ・家族が協力しながら衛生管理おこなってまいりましたが、今後さらに状況に合わせ徹底し、継続を行ないます。

入退所状況につきましては、食中毒発生による新たな受入れ制限をせざるを得ない月もあり、かつ、西多摩地域は施設数、特に特養のユニット型部屋数が多く、制度変更の影響とあわせて、待機者減少と入所希望者や入所者の医療ニーズの高さによる稼働率の低下が有りました。安定した経営には、高い稼働率が不可欠であり、稼働率の確保に努めると共に、中・長期対策を課題として今後検討いたします。

人材育成につきましては、介護技術や対応技術等のノウハウと小回りの利く寄り添った家庭的な伝統を継承すべく、引き続き研修等を行なっております。なお、人員確保におきましては、ハローワーク、インターネット人材会社、各種学校等に対して新卒・既卒・中途を問わずに人材募集を行ないました。

福祉施設に対し悪意を持った者への備えを必要とされるようになり、急遽設定された補助金事業を活用し、防犯カメラ設備を、清快園・新清快園共設置しました。今後は防犯訓練等を行うなど、地域の一員として地域住民と連携し、開かれた施設と組織として入所者・職員を守る体制を整えてまいります。

新たな社会福祉法人制度が平成29年4月に施行されるのに合わせ、評議員選任・解任委員会を設置し、新制度による評議員の選出をおこないました。

我々には30年間培った経験と知識がありますが、その蓄積を活かして、今後とも多くの方々に愛される施設として、地域の方々と共同して高齢者福祉の充実に貢献していく所存であります。

以上

2. 会議開催状況

(1) 評議員選任・解任委員会

開催	議 題
第1回 平成29年 3月23日(木) 10:30～	評議員選任

(2) 評議委員会

開催	議 題
第1回 平成28年 5月24日(火) 14:00～	<ol style="list-style-type: none"> 平成28年度事業報告 平成27年度収支決算報告及び監事監査報告 諸規定の一部変更(案) ①就業規則 ②再雇用職員就業規則 ③臨時雇・パートタイマー就業規則 ④預り金品取扱規則(新清快園) ⑤役員及び評議員の報酬等に関する規程 監事及び評議員の選任 施設整備補助事業(特別養護老人ホーム移転増改築事業) その他
第2回 平成28年 12月7日(水) 14:00～	<ol style="list-style-type: none"> 平成28年度一次補正予算(案) 社会福祉法人等の一部を改正する法律の施行(案) ①定款の一部変更 ②評議員選任・解任委員会運営規則の制定 ③役員及び評議員並びに評議員選任・解任委員の報酬等に関する規程の制定 施設整備事業経過 その他 「入所契約書」「重要事項説明書」の一部変更
第3回 平成29年 2月23日(木) 14:00～	<ol style="list-style-type: none"> 定款変更報告 評議員選任・解任委員会の委員選任 評議員の候補者選任(案)について 就業規則の改廃(案) 施設整備補助事業経過 その他 ①平成28年度地域介護・福祉空間整備交付金における先進的事業整備計画に基づく既存高齢者施設等の防犯対策強化事業 ②ノロウイルス感染症の状況
第4回 平成29年 3月23日(木) 14:00～	<ol style="list-style-type: none"> 平成28年度第二次補正予算(案) 平成29年度事業計画(案) 平成29年度当初予算(案) その他

(3) 理事会

開催	議 題
第1回 平成28年 5月24日(火) 15:00～	1. 平成28年度事業報告 2. 平成27年度収支決算報告及び監事監査報告 3. 諸規定の一部変更(案) ①就業規則 ②再雇用職員就業規則 ③臨時雇・パートタイマー就業規則 ④預り金品取扱規則(新清快園) ⑤役員及び評議員の報酬等に関する規程 4. 監事及び評議員の選任 5. 施設整備補助事業(特別養護老人ホーム移転増改築事業) 6. その他
第2回 平成28年 12月7日(水) 15:00～	1. 平成28年度一次補正予算(案) 2. 社会福祉法人等の一部を改正する法律の施行(案) ①定款の一部変更 ②評議員選任・解任委員会運営規則の制定 ③役員及び評議員並びに評議員選任 解任委員の報酬等に関する規程の制定 3. 施設整備事業経過 4. その他 「入所契約書」「重要事項説明書」の一部変更
第3回 平成29年 2月23日(木) 15:00～	1. 定款変更報告 2. 評議員選任・解任委員会の委員選任 3. 評議員の候補者選任(案)について 4. 就業規則の改廃(案) 5. 施設整備事業経過 6. その他 ①平成28年度地域介護・福祉空間整備交付金における先進的事業整備計 基づく既存高齢者施設等の防犯対策強化事業 ②ノロウイルス感染症の状況
第4回 平成29年 3月23日(木) 15:00～	1. 平成28年度第二次補正予算(案) 2. 平成29年度事業計画(案) 3. 平成29年度当初予算(案) 4. その他

第2章 施設事業報告

特別養護老人ホーム 新清快園

I 総括

入居者の安心と満足度の充実に目指して、開設後の施設サービスの提供を行いました。

業務の体制作り及び分担を見直し、担当の細分化などによりいっそう寄り添えるユニットケアを目指し介護サービスに取り組みました。今後も入居者の満足度をいかに高められるかをスタッフ一丸となって取り組んでまいります。

全てのスタッフが介護現場に携わるという組織が一体となった取り組みと、家族へ入居者の日常の様子を伝えること、信頼関係とサービスの向上に努めてまいりましたが、今後も継続して取り組んでまいります。

感染症対策につきましては、施設内感染の蔓延の防止、手洗い・うがいの徹底、持ち込み物への注意、嘔吐物や排泄物等の処理管理の徹底等の指導を受け、十分に注意喚起を促して実践しました。

身体拘束につきましては、家族の同意を得ながら検証を行ない、関係機関と連携をとりながら、毎月、研修と委員会を行ない全スタッフに意識付けを行ない、日常の中で点検や、見直し等の取り組みを行ないました。

人材育成につきましては、年間研修計画を立てて施設内研修や勉強会の開催、第三者委員会による講習会等で全スタッフの技術や知識、態度の向上を図るべく、全スタッフ参加型の取り組みを行なってきました。皆がより良いサービス提供への意識向上がみられ、今後も継続して行きます。また、更なるユニット型サービス提供の充実に図るべく研鑽して参ります。

1. 入居者サービス

事業計画に則り、入居者の日常生活の自立に向けた施設サービス計画を策定し、個別ケアの充実に努めました。

- ① 食事につきましては、給食業務効率化のため、引き続き、調理業務の業者委託を継続しました。内容を充実するために、施設と業者の直接的な会議を設け、意見交換を積極的に行いました。
- ② 入浴につきましては、個々の状態確認と把握を行い、健康の維持管理と安全な入浴に努めました。
- ③ 排泄につきましては、パソコンデータで排泄状況を個別管理しながら、排泄の自立に向けた援助に努めました。
- ④ 健康管理につきましては、定期健康診断の実施と疾病の早期発見・治療に努めました。、事故等においては迅速な受診に努めました。
- ⑤ リハビリテーションにつきましては、個々の残存能力を最大限に活用することに重点を置き、設備面や用具の見直しを含め、日常生活の生きがい活動や日常生活の自立に向けた援助に努めました。

2. 施設の整備

年間スケジュールに則り、各設備の点検等のメンテナンスを行いました。

3. スタッフ研修・人材育成

各種施設外研修会への参加、近隣他施設へ研修受講、また施設内研修においては必須項目の研修はもとより、介護勉強会、多角的視点から捉えた虐待・身体拘束に関する研修等を行いました。また、芳洋会日の出ホーム、ほうえい会栄光の杜との三施設第三者委員会において、合同研修を各施設の持ち回りでを行い、スタッフの資質の向上にも努めました。

4. 衛生管理

計画的に個々のユニットの消毒を実施し居住環境の向上に努めました。また、感染症対策についても臨時感染症予防対策委員会を開催し、蔓延予防に努めました。

5. 防災管理

防災において、防災設備使用方法や日勤務帯・夜勤務帯・震災時の火災発生時のマニュアルの見直しや更新を随時行い、毎月の防災訓練にて全スタッフが習得できるような取り組みを行いました。また、6月の自衛消防審査会では消火器の部に出場することにより、日々訓練を重ね、入居者の方に安心して暮らして頂けるように施設全スタッフの防災意識強化を図る事が出来ました。結果、優勝することができました。28年度は防災設備業者による法定検査を5月・総合点検を11月に行いました。

6. 地域交流

施設の専門的な機能を地域に提供することを基本的な考え方として、第七自治会の方への屋上解放や各団体の活動の受け入れ、各種学校に対する学習協力等、積極的な受け入れに努めました。

7. 施設の運営

「福祉サービス第三者評価」を受審しました。これは、内部だけでは気づかない点の指摘等もあり、着実に介護サービスの向上に繋がっております。また、施設内研修を計画的に行なう等のスタッフ資質の向上に努めました。

Ⅱ 各課別報告

1. 相談支援課

平成28年度相談支援課としましては、常にサービスを受ける立場に立ち、良質かつ適切なサービス提供に重点を置いて、サービスの向上に努めました。

① 入居相談

基本方針、利用料金、サービス内容等を見直しています。また、施設サービスや行事に関する各種の情報を公開することにより、運営及び経営の透明化に努めています。

② ケアマネジメント

施設サービス計画書(今後の方針)、アセスメント総括表、モニタリングシート等を用いて、生活全般の解決すべき課題の評価を実施しました。また、今後も日常的かつ継続的なプラン点検を行ない、細かな点まで配慮が行き届くように努めて行きます。

③ 家族との連携

家族の皆様には、ケースカンファレンス出席の依頼を行いカンファレンスを通じての意向確認等を行いました。また適時近況や介護内容の連絡を多く行なうことによって、より絆を深めることができました。今後も入居者・家族の皆様の気持ちに寄り添いながら支援いたします。

④ ボランティア

ボランティアコーディネーターが窓口となってスムーズな受け入れに努めています。また、様々な広報活動を利用してボランティアの募集を行ない、行事やクラブ活動以外にも囲碁等の個別の趣味活動やフロアでのミニコンサート等のサポートの充実も図りました。また各種団体の会議等の開催場所として会議室等の無料貸し出しも行いました。

(1) 入居者の状況

① 男女別の年齢 (H29.3.31現在 在籍118名)

年齢	男	女	計
60～64	1	0	1
65～69	1	1	2
70～74	3	3	6
75～79	6	10	16
80～84	2	20	22
85～89	7	24	31
90～94	4	24	28
95～99	2	8	10
100～	0	2	2
合計	26	92	118
平均年齢	82.38	86.64	85.70

② 入居期間 (H29.3.31現在 在籍118名)

期間	男	女	計
1月以内	3	6	9
1ヶ月超6ヶ月以内	2	12	14
6ヶ月超1年以内	6	12	18
1年以上	4	9	13
2年以上	11	53	64
3年以上	0	0	0
4年以上	0	0	0
5年以上	0	0	0
6年以上	0	0	0
7年以上	0	0	0
8年以上	0	0	0
9年以上	0	0	0
10年以上	0	0	0
11年以上	0	0	0
12年以上	0	0	0
13年以上	0	0	0
14年以上	0	0	0
15年以上	0	0	0
16年以上	0	0	0
17年以上	0	0	0
18年以上	0	0	0
19年以上	0	0	0
20年以上	0	0	0
合計	26	92	118
平均在園期間	1.49	1.72	1.67

③ 要介護度別入居者状況 (H29.3.31現在 在籍118名)

介護度	男	女	合計
	該当者数	該当者数	該当者数
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護度1	0	3	3
要介護度2	0	4	4
要介護度3	13	35	48
要介護度4	10	29	39
要介護度5	3	21	24
合計	26	92	118
平均介護度	3.62	3.66	7.278

④ 月別稼働率

(H28.4.1～H29.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	88.84	86.82	90.82	94.31	92.65	95.27	95.27	91.5	89.83	86.58	86.74	90.05	90.72

⑤ 入退居状況一覧表

年 月	前月末	入 居					退 居					当月末	
		在宅	医療機関	社会福祉施設	介護老人保健施設	計	在宅	長期入院	社会福祉施設	介護老人保健施設	死亡		計
H28. 4	111	4	2		1	7					6	6	112
5	112	3				3		1			4	5	110
6	110	4	2		1	7					3	3	114
7	114				3	3		1			1	2	115
8	115	1	1		1	3					4	4	114
9	114	2	1		1	4		1			1	2	116
10	116	1			1	2					2	2	116
11	116	1			1	2					5	5	113
12	113	1	2	1	2	6		3				3	116
H29. 1	116					0		1			4	5	111
2	111	1				1					2	2	110
3	110	5	2		3	10		1			1	2	118
合計	1358	23	10	1	14	48	0	8	0	0	33	41	1365

⑥ 実施機関別入居状況一覧表 (H29. 3. 31現在 在籍118名)

出身地区	男	女	計	出身地区	男	女	計
荒川区			0	昭島市	2		2
江戸川区			0	稲城市			0
葛飾区			0	小平市			0
新宿区		3	3	八王子市		4	4
練馬区		3	3				0
渋谷区	1	1	2	武蔵野市	5	6	11
板橋区		1	1	日の出町	4	8	12
杉並区			0	立川市	3		3
千代田区			0	調布市	1	5	6
世田谷区		2	2	あきる野市	3	15	18
台東区		2	2	西東京市	4	17	21
中野区	1	10	11	福生市		1	1
文京区			0	東村山市			0
江東区	1		1	小金井市			0
品川区			0	武蔵村山市			0
大田区			0	身延町		1	1
墨田区		1	1	桧原村		1	1
			0	羽村市	1	3	4
			0	久慈広域		1	1
				丹波山村		1	1
				茅ヶ崎市		1	1
				にかほ市		1	1
				国分寺市		1	1
				長野市		1	1
				三鷹市		1	1
			0	富岡町		1	1
区部計(15件)	3	23	26	市町村計(18件)	23	69	92

(2) 入居者の収入及び預り金等の状況

平成28年度の入居者の預り金の管理状況、年金等の収入状況ににつきましては、次のとおりとなります。また、預り金の収支状況につきましては、報告書にて年4回家族の皆様を確認いただきました。

① 預り金等の管理状況

施設が管理している者	110名 (3/31現在)
遺留金品を有した人数	0名
収支状況の確認回数	年4回
本人等への収支状況の報告	年4回 (一人当たり)

② 年金・恩給等受給状況 (併給含む) (H29.3.31現在 在籍118名)

区分	施設管理分						家族管理分						合計
	種別	通算	老齢	遺族	障害	その他	小計	通算	老齢	遺族	障害	その他	
国民年金(旧法)	1	2				3	3	45		2		50	53
国民年金(福祉年金)						0				1		1	1
厚生年金(旧法)		2	1			3	4	16	24	1		45	48
国民・厚生年金(新法)		1				1		31	6	2		39	40
各種共済年金						0		9	7			16	16
各種恩給						0						0	0
年金基金		1				1		6				6	7
無年金	無収入(生活保護)					0						0	0
	家族の扶養(生活保護なし)					0	2					2	2
	預貯金					0	1					1	1
	生活保護費受給					0						0	0
合計	1	6	1	0	0	8	10	107	37	6	0	160	168

③ 月別介護扶助受給者状況 (H28.4.1~H29.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受給者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

④ 介護報酬徴収状況 (H29.3.31現在 在籍118名)

本人支払い額の徴収該当者	0
食費単給該当者	0
入居者負担の減免入居者	0

(3) 施設サービス計画

入居者への聞き取り、家族アンケートの実施、家族参加型のカンファレンスの開催等により、入居者本人や入居者家族の希望を反映した計画作りに努めました。今年度は、カンファレンスへの家族の出席数も増えました。今後もより一層の充実を図ります。

- ① 施設サービス計画総ケース数 …… 212件 (モニタリング後の見直しと計画の見直しを含む)
- ② サービス担当者会議の開催状況 …… 111件 (家族参加、44家族)

2. 介護課

西棟ユニット

ユニットケアの理念を尊重し暮らしぶりの継続の推進は引き続き行うことになるが、入居者様、それぞれが落ち着いて生活されているなど、個別ケアの結果があらゆるところ出始めていると思います。より家庭に近い雰囲気作りには、屋上における散歩、菜園作り、花壇の手入れなど、日々行って笑いの絶えないユニット作りとなっている。勉強会や施設内研修は、毎月行われている。スキルアップを図るためにもスタッフ一人ひとりが努力し、今後もより良いサービスが提供できるようにして行きたいと思います。

東棟ユニット

個別ケアの取り組みとして、個々のレベルに合ったレクリエーション活動を行いました。（編み物・塗り絵・文字練習等）また、家庭的な環境で入居者様が過ごしやすいようにリビング作りにも取り組みや、外出での買い物・屋上での家庭菜園では、入居者様と一緒に苗植えや散歩・菜園の草とりを一緒に行い、収穫も一緒に行いました。また、ご家族様との外出の補助や支援も継続して行いました。24時間シートに関しては、スタッフ一人ひとりの勉強不足や認識不足もあり、他部署とも協力しながら今後は改善していく必要があると思います。次年度も引き続き努力をして行きたいと思います。

(2) 面会・外泊状況

H29.3.31現在 在籍 78名

家族等の面会があった入居者		外泊したことがある入居者	
有り	無し	有り	無し
71人	7人	5人	73人

H29.3.31現在 在籍 73名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	78	2	0	0	80
定員数	78	2	0	—	80
現員	78	0	0	0	78

介護課 従来型

(1) 日常生活の支援状況

① 1階北棟 従来型

環境整備やご入居様が安心して快適に過ごすことのできる生活の場の提供について、心掛けてきました。また、スタッフ一同、心を一つにして明るく笑顔に接し、BGMなどを流したり、DVD鑑賞なども推進してきました。また、施設内研修への参加も推進し、スタッフのスキルアップへの繋ぎなどの努力はしましたが、更なる努力をしていきたいと思いません。今後も、散歩やレクリエーション、おやつ作りなどの企画も充実させていきたいと思いません。

② 2階北棟 従来型

従来型であるが個別ケアを心掛け、入居者が快適に過ごして頂けるよう努力をしてきました。環境整備に力を入れ、衛生面については手すり等の消毒を実施し感染症予防に努めました。生活面では、好みに合わせたDVD鑑賞や録画番組鑑賞を推進しました。おやつ作りでは、ケーキや炊飯器で作った甘酒等を提供し、皆様大変喜ばれておりました。ボランティアを招きオカリナ演奏をフロア内でのミニコンサートなどの企画立案実施もしました。引き続き、入居様が楽しんで頂けるような企画立案を継続してしていきたいと思いません。施設内研修を活用しスタッフ一人ひとりがスキルアップできるよう努力してきました。引き続き入居様が安心して暮らせるよう日々、スタッフのスキルアップ向上に努めたいと思いません。

(2) 面会・外泊状況

H29.3.31現在 在籍 40名

家族等の面会があった入居者		外泊したことがある入居者	
有り	無し	有り	無し
40人	0人	0人	40人

(3) 居室の状況

H29.3.31現在 在籍 38名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	40	0	0	1	41
定員数	40	0	0	—	40
現員	38	0	0	0	38

① 食事
食事状況一覧表

ユニット	自立			要介助				計		
	食堂	居室	小計	一部介助		全面介助			小計	
				食堂	居室	食堂	居室			
1階東棟男性	3	0	3	8	0	1	0	9	12	
1階東棟女性	5	0	5	2	0	1	0	3	8	
2階東棟男性	0	0	0	1	0	0	0	1	1	
2階東棟女性	4	1	5	10	0	4	0	14	19	
1階西棟男性	5	0	5	0	0	0	0	0	5	
1階西棟女性	5	1	6	4	0	4	0	8	14	
2階西棟男性	2	0	2	2	0	0	0	2	4	
2階西棟女性	9	0	9	6	0	0	0	6	15	
計	東棟	12	1	13	21	0	6	0	27	40
	西棟	21	1	22	12	0	4	0	16	38
合計	33	2	35	33	0	10	0	43	78	

② 入浴
ア 入浴状況一覧表

ユニット	自立 個浴	要介助				計		
		個浴 (部分介助)	個浴リフト 車椅子浴 (部分介助)	担架浴 (特浴)	清拭			
1階東棟男性	0	3	2	1	0	6	6	
1階東棟女性	0	6	4	4	0	14	12	
2階東棟男性	0	0	1	0	0	1	2	
2階東棟女性	0	7	8	4	0	19	19	
1階西棟男性	0	2	2	1	0	5	5	
1階西棟女性	0	5	4	5	0	14	14	
2階西棟男性	0	1	3	0	0	4	4	
2階西棟女性	0	6	9	0	0	15	15	
計	東棟	0	16	9	9	0	40	40
	西棟	0	14	18	6	0	38	38
合計	0	0	0	15	0	78	78	

イ 入浴介助状況一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴(特浴)
1人1週あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜～土曜	日曜～土曜	日曜～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1回あたりの入浴人員	1～3	1～3人	1～3人
1回あたりの介助人員	1人	1人	1～2人

③ 移動状況
身体状況別移動方法一覧表

ユニット	自立				要介助				車椅子 使用者計	計	
	独歩	杖・歩行器等	車椅子	小計	部分介助	全面介助	小計	寝たきり			
1階東棟男性	0	0	0	0	5	1	6	0	6	6	
1階東棟女性	1	1	0	2	6	6	12	0	14	14	
2階東棟男性	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	
2階東棟女性	4	4	0	8	5	6	11	0	11	11	
1階西棟男性	0	0	0	0	3	2	5	0	5	5	
1階西棟女性	3	0	0	3	1	10	11	0	11	11	
2階西棟男性	0	1	0	1	2	1	3	0	3	4	
2階西棟女性	3	2	0	5	9	1	10	0	10	11	
計	東棟	5	5	0	10	17	13	30	0	32	42
	西棟	6	3	0	9	15	14	29	0	29	38
合計	11	8	0	19	32	27	78	0	61	77	

+
5
4
9
4
5
0
8
8

① 食事

食事状況一覧表

従来型	自立			要介助					計	
	食堂	居室	小計	一部介助		全面介助		小計		
				食堂	居室	食堂	居室			
1階北棟男性	4	0	4	0	0	0	0	0	4	
1階北棟女性	4	1	5	9	0	2	0	11	16	
2階北棟男性	4	0	4	2	0	0	0	2	6	
2階北棟女性	9	1	10	3	0	1	0	4	14	
計	1階	8	1	9	9	0	2	0	11	20
	2階	13	1	14	5	0	1	0	6	20
合計	21	2	23	14	0	3	0	17	40	

ア 入浴状況一覧表

従来型	自立 個浴	要介助				計	
		個浴 (部分介助)	個浴リフト 車椅子浴 (部分介助)	担架浴 (特浴)	清拭		
1階北棟男性	0	0	3	1	0	4	
1階北棟女性	0	0	11	5	0	16	
2階北棟男性	0	1	4	1	0	6	
2階北棟女性	0	5	5	4	0	14	
計	1階	0	0	6	6	0	20
	2階	0	6	9	5	0	20
合計	0	0	0	11	0	40	

イ 入浴介助状況一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴(特浴)
1人1週あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜～土曜	日曜～土曜	日曜～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1回あたりの入浴人員	1～3	1～3人	1～3人
1回あたりの介助人員	1人	1人	1～2人

身体状況別移動方法一覧表

従来型	自立				要介助				車椅子 使用者計	計	
	独歩	杖・歩行器等	車椅子	小計	部分介助	全面介助	小計	寝たきり			
1階北棟男性	0	0	0	0	3	1	4	0	4	4	
1階北棟女性	1	1	0	2	5	9	14	0	14	16	
2階北棟男性	2	0	0	2	4	0	4	0	4	6	
2階北棟女性	4	3	0	7	1	6	7	0	7	14	
計	1階	1	1	0	2	8	10	18	0	18	20
	2階	6	3	0	9	5	6	11	0	11	20
合計	7	4	0	11	13	16	40	0	29	40	

10名

④ 排泄状況一覧表 ユニット型

ユニット	自立	要介助								小計	計	
		トイレ		便器		オムツ		併用				
		部分介助	全面介助	部分介助	全面介助	常時	夜間のみ	トイレ・便器	オムツ・便器			
1階東棟男性	1	3	0	0	0	1	1	0	0	5	6	
1階東棟女性	2	3	0	1	0	5	3	0	0	12	12	
2階東棟男性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	
2階東棟女性	5	5	0	0	0	5	4	0	0	14	19	
1階西棟男性	1	1	0	0	1	1	1	0	0	4	5	
1階西棟女性	1	3	0	0	0	5	5	0	0	13	15	
2階西棟男性	1	1	0	0	0	0	2	0	0	3	4	
2階西棟女性	4	5	0	0	0	0	6	0	0	11	15	
計	東棟	8	4	0	0	1	2	2	0	0	32	39
	西棟	7	10	0	0	0	5	10	0	0	31	39
	合計	15	14	0	0	1	7	12	0	0	63	78

⑤ 整容・着替え・洗濯状況一覧表 ユニット型

ユニット	自立	整容				着替え				洗濯				計	
		要介助			計	要介助			計	要介助			計		
		部分介助	全面介助	小計		部分介助	全面介助	小計		部分介助	全面介助	小計			
1階東棟男性	1	3	2	5	6	1	2	3	5	6	0	0	6	6	6
1階東棟女性	1	6	7	13	14	1	7	6	13	14	0	0	14	14	14
2階東棟男性	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1
2階東棟女性	2	10	7	17	19	2	10	7	17	19	0	0	19	19	19
1階西棟男性	0	3	2	5	5	0	3	2	5	5	0	0	5	5	5
1階西棟女性	0	6	8	14	14	0	6	8	14	14	0	0	14	14	14
2階西棟男性	0	1	3	4	4	0	2	2	4	4	0	0	4	4	4
2階西棟女性	5	6	4	10	15	4	9	2	11	15	0	0	15	15	15
計	東棟	4	19	17	10	40	1	5	5	10	40	0	0	40	40
	西棟	5	16	17	27	38	6	19	9	28	38	0	0	38	38
	合計	9	35	34	37	78	7	24	14	38	78	0	0	78	78

⑥ 体位交換状況

	対象人員
褥瘡者	1名
その他	19名

④ 排泄状況一覧表 従来型

従来型	自立	要介助									計
		トイレ		便器		オムツ		併用			
		部分介助	全面介助	部分介助	全面介助	常時	夜間のみ	トイレ・便器	オムツ	便器	
1階北棟男性	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4	4
1階北棟女性	1	2	0	0	0	5	7	1	0	15	16
2階北棟男性	2	1	0	0	0	0	3	0	0	4	6
2階北棟女性	4	2	0	0	0	1	7	0	0	10	14
計	1階	1	2	0	0	8	8	1	0	19	20
	2階	6	3	0	0	1	10	0	0	14	20
合計	7	5	0	0	0	9	18	1	0	33	40

⑤ 整容・着替え・洗濯状況一覧表 従来型

従来型	自立	整容				着替え				洗濯						
		要介助			計	要介助			計	要介助			計			
		部分介助	全面介助	小計		部分介助	全面介助	小計		部分介助	全面介助	小計				
1階北棟男性	0	3	1	4	4	0	2	2	4	4	0	0	4	4	4	
1階北棟女性	1	8	7	15	16	1	9	6	15	16	0	0	16	16	16	
2階北棟男性	2	2	2	4	6	0	4	2	6	6	0	0	6	6	6	
2階北棟女性	2	7	5	12	14	2	6	6	12	14	0	0	14	14	14	
計	1階	1	11	8	19	20	1	11	8	19	20	0	0	20	20	20
	2階	4	9	7	16	20	2	10	8	18	20	0	0	20	20	20
合計	5	20	15	35	40	3	21	16	37	40	0	0	40	40	40	

⑥ 体位交換状況

	対象人員
褥瘡者	0名
その他	14名

⑦ 日常生活動作状況 ユニット型

介助の種類	備考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	19	11
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	60	18
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している	61	17
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	23	17
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	39	31
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する	35	34
寝返り	一部：少し手を貸せば寝返りできる。 全部：1人では寝返りできないので全て介助を要する。	31	19
移動	一部：付添か手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する	23	27
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	23	27
車椅子使用者		59	
認知症状のある入居者		70	
褥瘡者		計 1	内施設内 (1) 内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (H28. 4. 1～H29. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 137 件
- ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 34 件
- ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	5 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	5 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	5 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況 ユニット型

性別	年齢	入所年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法

⑦ 日常生活動作状況 従来型

介助の種類	備考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	14	3
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	21	15
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している	21	8
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	18	8
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	21	16
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する	20	15
寝返り	一部：少し手を貸せば寝返りできる。 全部：1人では寝返りできないので全て介助を要する。	15	10
移動	一部：付添か手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する	13	16
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	13	16
車椅子使用者		29	
認知症状のある入居者		37	
褥瘡者	計 2	内施設内 (2)	内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (H28. 4. 1~H29. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 37 件
- ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 22 件
- ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	5 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	5 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	5 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況 従来型

性別	年齢	入所年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法

3. 看護課 ユニット型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、異状の早期発見と早期対応を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内検診診療及び処置 平成29年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻
実人員	88	6	18	70	1	0	0	39	3
延人員	176	12	68	2	1	0	0	1,179	93

② 受診 (H28.4.1~H29.3.31)

科目内訳	外来		往診		外来		往診		外来		往診	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科			
実人員	14	80	4	/	6	/	0	/	8	/		
延人員	34	960	7	/	13	/	0	/	14	/		
科目内訳	皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科			
実人員	8	0	1	/	0	/	0	17	1	/		
延人員	12	0	1	/	0	/	0	209	6	/		
科目内訳	脳外科		歯科		X線		その他					
実人員	6	/	0	49	0	/	0	/				
延人員	13	/	0	839	0	/	0	/				

③ 入退院の状況

(H28.4.1~H29.3.31)

入院期間	入院者数
1日~30日	27
31日~60日	9
61日~90日	2
91日以上	0
計	38

④ 健康診断実施状況

(H28.4.1~H29.3.31)

区分	春	秋	毎月	計	備考
X線撮影	82	/	/	78	
体重測定	/	/	960	11,232	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	1,280	89,856	体調不良時、入浴前に測定
検尿	82	/	/	78	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	68	/	74	
計	156	68	2,240	/	

⑤ 協力医療機関

(H29.3.31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
望月クリニック	精神科	八王子市	○
アイデンタル	歯科	八王子市	○
多摩リハビリテーション病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	×
高木病院	整形外科・内科・外科 他診療科	青梅市	×

3. 看護課 従来型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、早期の発見と早期対応を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内検診

平成29年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻
実人員	40	4	12	32	1	0	0	13	1
延人員	94	7	40	992	1	0	0	403	31

② 受診

(H28. 4. 1~H29. 3. 31)

	外来		往診		外来		往診		外来		往診		外来		往診						
科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科		皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科		
実人員	9	40	1	/	2	/	3	/	1	/	4	0	10	0	0	103	0	0	0	/	
延人員	12	480	3	/	4	/	12	/	2	/	8	0	0	0	0	103	0	0	0	/	
科目内訳	脳外科		歯科		X線		その他														
実人員	2	/	0	29	0	/	0	/	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延人員	2	/	0	361	0	/	0	/	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

③ 入退院の状況

(H28. 4. 1~H29. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	10
31日~60日	4
61日~90日	3
91日以上	2
計	19

④ 健康診断実施状況

(H28. 4. 1~H29. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	計	備考
X線撮影	36	/	/	36	
体重測定	/	/	40	480	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	640	7,680	体調不良時、入浴前に測定
検尿	36	/	/	36	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	34	/	34	
計	72	34	680		

⑤ 協力医療機関

(H29. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
望月クリニック	精神科	八王子市	○
梅郷歯科クリニック	歯科	青梅市	○
多摩リハビリテーション病院	内科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	×
高木病院	整形外科・内科・外科・他診療科	青梅市	×

⑥ノロウイルス感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間		平成29年1月2日～1月9日				
実人数	男	3	女	7	計	10
延人数	男	5	女	7	計	12
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

従来型						
発症期間		平成29年1月2日～1月9日				
実人数	男	3	女	10	計	13
延人数	男	4	女	11	計	15
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

※ノロウイルスによる集団食中毒に関して
 期間：平成29年1月2日～2月9日
 発症者：入居者 23名 職員19名

- ・西多摩保健所感染症対策係の指導を受ける。
- ・臨時感染症対策委員会38回開催

⑦インフルエンザ感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

従来型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

職員						
発症期間		平成28年10月24日～3月10日				
実人数	男	3	女	1	計	4
延人数	男	8	女	9	計	17
入院		0		0		0

(2) リハビリテーション実施状況 (ユニット)

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数
H28 4	21	201	4	90	28.1%	12	98	10.2%	14	340	51.3%	4	74	23.1%	21	198
5	19	183	4	80	25.0%	9	79	11.0%	12	282	44.4%	4	72	22.5%	19	177
6	21	243	4	101	31.6%	12	93	9.7%	17	443	54.7%	4	95	29.5%	21	199
7	20	253	4	114	28.8%	9	90	12.5%	10	293	61.7%	2	40	25.0%	20	238
8	19	220	3	96	30.0%	7	90	16.1%	15	385	56.6%	4	87	27.2%	19	249
9	21	193	4	97	30.3%	10	92	11.5%	14	357	51.7%	4	88	27.5%	21	238
10	20	181	4	116	36.3%	9	87	12.1%	14	425	55.7%	4	112	35.0%	20	207
11	20	179	4	116	36.3%	7	90	16.1%	13	378	54.7%	4	114	35.6%	20	171
12	20	175	4	79	32.9%	11	140	15.9%	14	404	55.4%	3	76	31.7%	20	197
H29 1	15	71				5	12	5.0%	4	70	57.5%				15	132
2	18	164	2	58	36.3%	11	141	16.0%	12	334	59.1%	2	53	33.1%	18	254
3	22	156	5	160	39.7%	8	102	15.9%	15	372	53.2%	4	122	39.2%	22	192
合計	236	2219	42	1107	29.6%	110	1114	12.7%	154	4083	54.7%	39	933	19.8%	236	2452

② 理学療法士機能評価人数 (H28. 4. 1~H29. 3. 31)

	H28.									H29.			合計	
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
日数	12	10	12	12	13	11	12	11	11	11	1	7	19	131
人数	24	19	30	39	51	33	24	28	28		23	19	318	

長谷川式評価・・・ 年2回

③ 個別リハビリ計画者数

平成28年度	105名
--------	------

(2) リハビリテーション実施状況（従来）

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数
H28. 4	19	89	4	44	27.5%	7	52	18.6%	5	127	63.5%	4	31	19.4%	19	86
5	16	86	4	44	27.5%	7	65	23.2%	4	88	55.0%	4	30	25.0%	16	76
6	18	112	4	45	28.1%	5	32	16.0%	4	85	53.1%	4	34	21.3%	18	95
7	16	105	5	58	28.1%	4	52	32.5%	4	96	60.0%	2	25	31.3%	16	83
8	17	85	4	49	30.6%	5	57	28.5%	5	92	46.0%	4	42	26.3%	17	83
9	18	89	4	55	34.4%	6	62	25.8%	8	105	32.4%	4	50	31.3%	18	64
10	16	81	4	52	32.5%	6	62	25.8%	8	135	42.4%	4	46	28.8%	16	69
11	16	69	4	43	26.9%	5	62	31.0%	9	123	41.4%	4	40	25.0%	16	51
12	15	68	4	34	28.3%	9	70	19.4%	7	100	35.7%	3	30	25.0%	15	87
H29. 1	11	21				7	34	17.0%	7	83	29.6%				11	32
2	14	76	2	29	36.3%	10	73	20.3%	7	83	29.6%	2	16	20.0%	14	114
3	20	68	5	57	26.3%	8	70	21.9%	9	126	32.7%	4	24	14.2%	20	99
合計	196	949	44	510	27.2%	79	691	23.3%	77	1243	43.5%	39	368	22.3%	196	939

② 理学療法士機能評価人数 (H28. 4. 1~H29. 3. 31)

	H28.									H29.			合計	
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
日数	12	10	12	12	13	11	12	11	11	11	1	7	12	124
人数	37	32	42	44	41	33	41	33	33		25	43	404	

長谷川式評価・・・ 年2回

③ 個別リハビリ計画者数

平成28年度	55名
--------	-----

4. 栄養課

「目先の変ったメニューの提供」手作りも含め献立に配慮いたしました。

(1) 栄養状況・食形態状況

① 栄養状況

28年 5月実績

区分	エネルギー	蛋白質	カルシウム	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	鉄	塩分
栄養基準量 (A)	1593Kcal	52.5g	625mg	689ng	0.98mg	1.13mg	100mg	6.3mg	7.3mg
実施分 (B)	1666Kcal	59.2g	660mg	576ng	0.72mg	0.83mg	107mg	9.4mg	8.3mg
摂取量比率 [%] (B/A)	104.6%	112.8%	105.6%	83.6%	73.5%	73.5%	107.0%	149.2%	113.7%

② 食事形態別状況

(平均数)

28年	常食	粗刻み	刻み	ミキサー	ハーフ(刻・ミ)	経管	ゼリー食	合計
5月実績	36	22	23	5	11	4	3	104

(2) 給食実施状況

① 地域行事食

7月	花火	かき氷・綿菓子	(屋上開放)
----	----	---------	--------

② 年間行事食

実施月	行事	主なメニュー
5月	端午の節句	ちまき風炊き込みご飯、う巻卵、なすピーマン和え、かぶ和え、こどもの日デザート
7月	七夕	三色そうめん、星型コロッケ、冬瓜豚肉うま煮、モチケーキ
	土用丑の日(7/30)	うな井、茶わん蒸し、きゅうり茗荷和え、清汁、ライゾール
9月	敬老祝い膳(9/17)	鰻押し寿司、天ぷら、炊合わせ、白和え、清汁、甘味
	お月見(9/15)	月見うどん、里芋ゴマがらめ、月見まんじゅう
12月	クリスマス(12/24)	ピラフ、ミートローフ、ポテトサラダ、コンソメスープ、Xmasデザート
1月	元旦	(朝) 木村雑炊、伊達巻、お多福豆、松風焼き、大根漬物
		(昼) お赤飯・刺身盛り・煮しめ・なます・栗きんとん・数の子・雑煮風汁・寿清餅、飾り羽子板
	2日	ご飯、天ぷら、フロッキー蟹和え、野沢菜漬物、清まし汁
3月	ひな祭り	桜ちらし、炊き合わせ、筍木の芽和え、清まし汁、桜ケーキ
毎月	誕生会(第2火)	赤飯の日
5・8 11・3 月	選択食(第3火)	5/17火 ○白身魚のマヨネーズ焼き ○手作り野菜コロッケ
		8/16火 ○鮭のマヨネーズ焼き ○手づくりメンチカツ
		11/15火 ○白身魚のパン粉焼き ○ミートボールと野菜炒めソース
		3/21木 ○春巻き ○うな玉井

(3) 給食調理業務委託

- ・ 衛生チェック表の内容の改善、衛生保持の徹底、衛生指導員の巡回
非汚染区域、汚染区域の区分け、衣類わけにより衛生保持
- ・ 健康に配慮した食事作りとして、塩分量を調整した献立作成の実施。
- ・ カード添付の継続（敬老祝い膳・クリスマス・元日・雛祭り）
- ・ 野菜量、果物量の改善に配慮

(4) 検食

保存期間	有（素材・調理済）
温度	-20℃以上
期間	14日間

* 調理済み検食は、喫食状況と同様配膳車に入れ配膳室出発時に抜出し保存。

(5) 衛生

〇-157、ノロウイルス等をはじめとした食中毒対策

- ・ トイレ使用後の2.5回手洗い徹底
- ・ 検食室と調理室の基本設備への改修・器具の設置見直し
- ・ トイレ清掃 日2回徹底
- ・ 清快園食事運搬時における感染防止を重視し、履物・衣類、手洗いの励行
- ・ 調理室内の飲食の禁止（水分補給に関しては調理室内で用意したも）
- ・ 食材搬入状態記録簿
- ・ 加工温度温度管理表
- ・ ダンボール排除
- ・ 次亜塩素剤での拭き取り消毒（ドアノブ・配膳車車輪・検収室）
- ・ 感染予防調理用エプロン外しの徹底、靴底消毒の徹底
- ・ ノロ（食中毒）発生時の食事対応の実際
 - 1/ 3昼～使い捨て食器使用
 - 1/ 5夕～伊勢崎弁当搬入
 - 1/13朝～厨房内調理にて使い捨て食器使用
 - 2/ 8朝～通常食事の提供（通常食器）
 - * 営業停止 1/10・11・12（3日間）
 - * お茶の提供も実施

まとめ

- ・ 28年度、年明けに「ノロウイルス食中毒」の発生がありました、作業の慣れや従事者の衛生に対する軽視があったことも原因とされるので、次年度に向けて一歩踏み込んだ衛生管理を実施してまいります。

4. 庶務課

(1) スタッフの状況

① 職種別配置状況一覧表 (H29. 3. 31現在) (派遣を除く)

区分 職種	基準	現在員					比較
		常勤	非常勤数	非常勤換算	兼務	常勤換算計	
施設長	1	1				1	0
事務員	-	1	2	1.35		2.35	2.35
生活相談員	2	3			3	3	1
介護支援専門員	2	3			3	3	1
ケアワーカー	54	46	25	16.63		62.63	8.63
看護師	3	6	2	0.26		6.26	3.26
管理栄養士	1	1				1	0
医師	-		2	0.02		0.02	0.02
精神科医	-		1	0.22		0.22	0.22
機能訓練指導員		1		0.21			
理学療法士	1.2		1			1.21	0.01
作業療法士			1				
営繕員	-		2	1.29		1.29	1.29
警備員(管理当直)	-		2	1.29		1.29	1.29
清掃・洗濯作業員	-		7	3.3		3.3	3.3
計	64.2	62	45	24.6	6	86.57	22.37

② 職種別異動状況一覧表 (H28. 4. 1~H29. 3. 31) (兼務は内数、派遣を除く)

区分 職種	期首			採用			退職			期末		
	常勤	非常勤	兼務	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	兼務
施設長	1									1	0	
事務員	1	2								1	2	
生活相談員	4		4						1	3	0	3
介護支援専門員	4		4						1	3	0	3
ケアワーカー	42	23		9	4		5	5		46	22	
看護師	6				1			1		6	0	
管理栄養士	1									1	0	
医師		2								0	2	
精神科医		1								0	1	
機能訓練指導員	1									1	0	1
理学療法士		1								0	1	
作業療法士		1								0	1	
営繕員		2								0	2	
警備員(管理当直)		3								0	3	
清掃・洗濯作業員		7								0	7	
計	60	42	8	9	5	0	5	6	2	62	41	7

③ 常勤スタッフの平均年齢及び勤続年数 (H29. 3. 31現在)

職種	平均年齢	勤続年数	職種	平均年齢	勤続年数
施設長	56.00	2.80	ケアワーカー	40.00	6.30
事務員	42.00	4.90	看護師	53.00	5.20
生活相談員	42.00	5.30	機能訓練指導員	53.00	13.00
介護支援専門員	42.00	5.30	管理栄養士	48.00	28.00

(2) 会議・委員会開催状況

名 称	開催回数	曜 日	出席職種
職 員 会 議 スタッフ会議	7	第 4 水曜	施設長、他当日出勤全スタッフ
責任者会議	12	第 1 水曜	施設長、庶務課長、相談支援課課長、看護課長、看護主任、介護課長、介護主任、栄養課長
ユニット会議 ケアスタッフ会議	1階西棟 12 1階東棟 12 2階西棟 12 2階東棟 12 1階北棟 12 2階北棟 12	第 4 水曜	当日出勤全介護スタッフ
介護課会議	12	第 1 水曜	介護課長、介護主任、ユニットリーダー、介護主任補
介護課全体会議	0	不定期（随時）	当日出勤全介護スタッフ
医 務 会	5	第 1 火曜	看護課長、看護主任、看護師、機能訓練指導員
厨 房 会	3	月 1 回	管理栄養士、給食調理業務受託業者スタッフ
安全衛生管理委員会	12	第 1 水曜	施設長、庶務課長、衛生管理者、副防火管理者、相談支援課長、看護課長、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
防災管理委員会	6	偶数月、 第 3 水曜	施設長、庶務課長、防火管理者、防災委員、相談支援課主任、介護課長、看護主任、栄養課長、防災スタッフ
安心・安全委員会	12	第 4 水曜	施設長、庶務課長、相談支援課長、看護課長、看護主任、介護課長、介護主任、ユニットリーダー、介護主任補、安全安心委員、栄養課長
虐待予防対策委員会	12	第 4 水曜	施設長、庶務課長、相談支援課長、看護課長、看護主任、介護課長、介護主任、ユニットリーダー、介護主任補、安全安心委員、栄養課長
サービス向上委員会	0	年 4 回 第 3 水曜	施設長、生活相談員、介護支援専門員、各部門より選任の代表者
ケースカンファレンス	111	随時	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護主任、機能訓練指導員、栄養課長、介護主任（担当フロア）、担当ケアワーカー
行事实行委員会	2	随時	施設長、庶務課長、相談支援課長、生活相談員、看護課長、看護主任、介護課長、介護主任、ユニットリーダー、介護主任補、行事委員、栄養課長
次年度打ち合わせ	2	不定期（随時）	施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
記録システム・広報委員会	0	年 4 回 不定期	各部門より選任の代表者 園だより編集委員
褥瘡予防対策委員会	4	第 2 火曜	施設長、各部門の褥瘡対策委員
感染症予防対策委員会	定例 1 2 臨時 3 8	第 1 水曜 (随時)	施設長、各部門の感染症対策委員
入所判定委員会	22	適宜	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
食事委員会	3	年 4 回 第 3 水曜	施設長、庶務課長、相談支援課長、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長、食事委員

(3) スタッフ研修

施設外研修につきましては内容を検討した上で、必要なものに関しては積極的に受講いたしました。また、施設内における勉強会、専門スタッフによる研修会も行い、計画的な実施・参加を促進することによって、スタッフの資質の向上を図り、その報告は回覧等で伝え、実際に即すようにいたしました。

なお、研修の実施状況は以下のとおりです。

① 施設内研修実施状況

開催日	内容	講師	記録	参加人員
4/22	適切/不適切を考える[医療・福祉現場における接遇]	リフトウ 鴨志田講師	有	22
5/27	個人情報保護・プライバシー保護の取り扱い事業者の主な義務	相談支援課 森田	有	13
6/24	虐待予防研修 4点柵はなぜ悪いのか	介護課 小倉課長	有	28
7/22	虐待予防研修 拘束ゼロに向けた基本的アプローチ	介護課 小倉課長	有	21
8/26	虐待予防研修 個人情報とプライバシーの違い	相談支援課 森田	有	26
9/30	虐待予防研修 身体拘束をなくす工夫	相談支援課 森田	有	22
10/28	虐待及びプライバシー保護に関する研修	田村施設長	有	27
11/2	ターミナルケア研修	間宮医師	有	21
11/19	腰痛予防対策研修	室岡機能訓練指導員	有	15
11/25	身体拘束の多い施設・少ない施設の違い	介護課 小倉課長	無	21
12/16	入居者本人・ご家族・第三者から見る施設とは	相談支援課 森田	有	15
1/27	虐待防止とプライバシー保護	相談支援課 森田	有	17
2/17	接遇・マナー研修	リフトウ	有	17
2/24	食中毒予防研修	セントラルフーズ 田中管理栄養士	有	19
3/23	プライバシー保護	相談支援課 森田	有	17
延人数				301

② 施設外研修受講状況

(人)

	福祉人材センター	全社協	全老協	東社協	東京都	関連行政	保健所	各自治体	その他	合計
受講延人員	施設長			7		1			1	9
	事務員			5		1				6
	相談員			9				1		10
	ケアワーカー			6		5	1		1	13
	看護師			1		2	2		3	8
	機能訓練指導員									0
	栄養士						2		1	3
	その他									0
受講総数	0	0	0	28	0	9	5	1	6	49
回数				28		9	5	1	6	49
記録				有		有	有	有	有	

③ 有資格者数 (H29.3.31現在)

社会福祉士	介護支援専門員	介護福祉士	ホームヘルパー
2	4	28	22

(4) 経理関係

年間契約の業者選定では、合見積りを取り、価格調整に努めました。
また、必要に応じて補正予算を編成を行った。
会計処理を新会計基準に変更しそれに伴い新しい会計システムを導入、
適切な会計処理に努めた。
本年度の収支状況については、別冊「決算書」のとおりです。

(5) 施設内整備

① 設備関係

- ・ 防災倉庫の設置
- ・ 営繕作業倉庫の設置
- ・ 製氷機の導入

② 備品関係

- ・ 配膳台車4台の更新
- ・ 各部署等で必要物品の購入

(6) 安全衛生管理

職場の労働環境の安全・衛生・環境の改善・疾病予防に努めました。

① 職員の健康管理（所沢中央病院健診クリニック）

- ・ 定期的健康診断（全職員）5月31日 94名
- ・ 夜勤者対象健康診断 11月29日 68名
- ・ 腰痛予防健診（介護職）年2回
- ・ 特殊健診 乳Ca・・・0件 子宮Ca・・・2件

② インフルエンザ予防接種

12月13日 実施

接種者：入居者117名 99% 職員76名 76%

尚、平成28年10月～3月にかけて職員のインフルエンザA型・B型合わせて3名の発症者が出た。入居者の発症者はなし。

③ 危険個所の点検

- ・ 転倒防止
- ・ 転落等の危険個所の対策
- ・ 出合い頭の衝突防止

(6) 防災管理

① 各種防災訓練実施状況

(a) 毎月1回の定期防災訓練を下記のとおり実施しました。

(b)

(H28.4.1~H29.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練の内容	避難誘導訓練	20日	18日	3日・6日・7日		19日		19日	16日	14日	18日	15日	29日
	消火訓練	20日	18日	3日・6日・7日		19日		19日	16日	14日	18日	15日	29日
	通報訓練	20日	18日	3日・6日・7日		19日		19日	16日	14日	18日	15日	29日
	地震訓練		18日	3日・6日・7日		19日		19日	16日			15日	29日
	図上訓練												
	夜間訓練 (夜間想定を含む)					19日			16日				
	その他訓練	20日			20日		21日			14日	18日		
	内容	消防設備(受信盤・放送設備・通報・逆信・スプリンクラー・防火扉使用方法・避難経路方法訓練)	日勤務帯、地震発生後の火災発生想定訓練	自衛消防審査会事前訓練	風水害・大雨・停電時の対応訓練	夜間、地震発生後の火災発生想定訓練	AED・心肺蘇生法・応急救護訓練	日勤務帯、地震発生後の火災発生想定訓練	夜間、地震発生後の火災発生想定訓練	消防設備(受信盤・放送設備・通報・逆信・スプリンクラー・防火扉使用方法・避難経路方法訓練)	消防設備(受信盤・放送設備・通報・逆信・スプリンクラー・防火扉使用方法・避難経路方法訓練)	日勤務帯、地震発生後の火災発生想定訓練	日勤務帯、厨房スタッフを含む地震発生後の火災発生想定訓練
参加人数	スタッフ	20	20	3	25	20	20	20	20	20	20	20	20
	入居者								6				
消防署への通知		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※マニュアルの見直しや更新を随時行い、毎月の防災訓練にて全スタッフが習得できるような取り組みを行いました。

※自衛消防訓練技術審査会では消火器の部に出場することにより、日々訓練を重ね、入居者の方に安心して暮らして頂けるように施設全スタッフの防災意識強化を図る事が出来ました。結果、優勝することができました。

※厨房スタッフを含めての防災訓練を実施することができました。今後、年8回程度の厨房スタッフも防災訓練参加することにより、災害発生時の協働・連携を図り充実した訓練を行いたいと思います。

② 防災設備、器具等の点検状況

(a) 防災訓練終了後に自主点検を次表のとおり行いました。28年度は(有)多摩総合防災による法定検査を5月・総合点検を11月に行いました。

(b) 関東電気保安協会による電気関係の点検を当園担当者立会いのもと、各月一回行いました。

点検内容	回数		点検内容	回数	
	自主	業者		自主	業者
消火器具	2	2	非常警報設備・器具	2	2
避難器具	2	2	非常電源・配線	2	12
火気使用設備・器具	365	2	防災設備	2	2

危険物・設備	12	2			
--------	----	---	--	--	--

Ⅲ 地域社会との交流

1. 地域との連携

(1) 招待行事

開催日	招待行事等
7月30日	日の出夏祭り 屋上解放
9月17日	敬老祝賀会

2. 地域交流

(1) 地域行事等月別参加状況

開催日		参加行事等
月	日	
4		
5	5月31日	第七自治会 一斉清掃
6	6月9日	自衛消防大会
	6月23日	本宿小学校来園
7	7月7日	参議院不在者選挙
	7月15日	お盆
	7月20日	都知事不在者選挙
	7月30日	日の出夏祭り屋上解放
8	8月6日	日の出ホーム サマーフィスティバル
9	9月17日	敬老会
	9月24日	八幡神社・春日神社の礼大祭(祭礼)
10	10月1日	日の出町敬老福祉大会
	10月5日	西武信金お笑い寄席
11	11月1日	本宿小学校来園
	12日・13日	日の出町文化祭出展
12	12月25日	フラワーアレンジメント教室(地域の方・入居者・職員)
1	1月7日	第7自治会 お飾り集め
	1月22日	第7自治会新年会
3	3月26日	和太鼓演奏
	3月26日	第七自治会 総会

3. 慰問

(1) 地域年少者

来園日	内容	来園人数
H28.11	本宿小学校	63

(2) 地域外年少者

来園日	内容	来園人数

(3) 行事等における演芸

来園日	内容	来園人数

4. ボランティア活動

(1) 一般活動（前記の慰問を除く）

	傾聴	作業療法	囲碁	他
回数	37	2	21	12
実人員	5	15	3	29
延人員	56	47	63	53

(2) ボランティアとの交流

月日	事項

5. 他施設との連携

(1) 第三者委員会

会議名称	開催・出席
連絡会	4月13日・6月23日・8月25日・2月23日
定例会	平成29年03月10日
研修会	平成28年12月12日

IV 行事・クラブ活動等

1. 行事の実施状況

実施日		行 事
月	日	
4	1	誕生会 (2F)
	8	誕生会 (1F)
5	6	誕生会 (2F)
	13	誕生会 (1F)
6	3	誕生会 (2F)
	10	誕生会 (1F)
7	1	誕生会 (2F)
	7	不在者投票 (参議院選挙)
	8	誕生会 (1F)
	15	お盆
	20	不在者投票 (東京都都知事選)
30	日の出夏祭り屋上解放	
8	5	誕生会 (2F)
	12	誕生会 (1F)
9	2	誕生会 (2F)
	9	誕生会 (1F)
	17	敬老会
	24	第七自治会秋祭り 来園
10	1	日の出町 敬老福祉大会
	5	西武信金お笑い寄席
	7	誕生会 (2F)
	14	誕生会 (1F)
11	1	本宿小学校来園
	4	誕生会 (2F)
	11	誕生会 (1F)
12	2	誕生会 (2F)
	9	誕生会 (1F)
	25	フラワーアレンジメント作成教室
1	6	誕生会 (2F)
	13	誕生会 (1F)
2	3	誕生会 (2F)
	10	誕生会 (1F)
3	3	誕生会 (2F)
	10	誕生会 (1F)
	26	和太鼓ボランティア

- ・各クラブ、ホーム喫茶は定期的開催。
- ・利用者懇談会は、北棟 (2/5/8/11) ・東棟 (1/4/7/10) ・西棟 (3/6/9/12) にて開催、各棟年4回実施

2. クラブ活動の実施状況

(1) クラブ活動参加状況 (H29.3.31現在)

	男	女	計
在籍人員	22	113	135
加入実人員	17	103	120
未加入人員	5	9	14

(2) 各クラブ活動実施状況

絵画	参加者のADLを考慮して、塗り絵を中心に実施しました。利用者の皆様は、個性ある作品作りに楽しみながら参加され、充実した時間を過ごされていました。
書道	一年を通して季節や風物の手本を元に作品を書きあげ、作品日の出町の展示会へ出品しました。
音楽	ご利用者のリクエスト等で選曲したり、歌いながら、鈴、カスタネット、ハンドベル等の楽器を鳴らしたり、懐かしい歌を選曲して合唱され、話題なども取り入れて音楽療法を楽しまれています。参加者も各ユニットで行う様に変更され昨年に比べ増えました。
歌謡	誰でも参加できるクラブを目指して、多数の利用者が参加されました。先生と一緒に懐かしい歌を歌い、また、最近では以外の機械に変更された為、ご入居者のリクエストにも変化があり参加者も増えてきました。
華道	季節の花を中心に創作活動を行ないました。また、各利用者の個性ある作品は各ユニット等にも展示しました。面会時には家族も楽しみにされていました。
詩吟	参加された皆様は大きな声で詩を読まれました。歴史を感じ取れるように、また、継続して参加できるように心がけました。

(3) クラブ別参加状況(重複参加あり) (H29.3.31現在)

	指導者	開催日	参加人員		
			男	女	計
絵画	担当職員	第2・4日曜日	0	0	0
書道	木村先生	第1水曜日	3	18	21
音楽	高橋先生	第1・3火曜日	19	80	99
歌謡	三橋先生	第2・4水曜日	18	60	78
華道	清水先生	第4日曜日	0	11	11
詩吟	高島先生	第2・4土曜日	6	25	31
合計			46	194	240